

## EU 市場はバターとチーズの需要と高値に支えられてやや堅調

### 欧州委員会「牛乳乳製品市場観測サイト」2024 年 7 月会合報告より

欧州委員会が開設している「牛乳乳製品市場観測サイト(Milk Market Observatory = MMO)」の経済委員会 7 月会合がビデオ会議方式で開かれた。同会合の報告書(\*1)では、EU の牛乳乳製品市場の近況として、①2024 年 1~4 月の生乳生産量は前年同期に比べて 0.2%増加したこと、②生乳取引価格は 2023 年 12 月以降 1 キロ当たり 46 ユーロセント前後で安定していること、③平均乳製品価格は脱脂粉乳とエメンタルチーズを除き前年に比べて上昇したことなどを報告している。また、世界の他の主要輸出国の多くで 2024 年 1~4 月の生乳生産量が減少したことを報告している。EU の市場はバターとチーズの需要と高値に支えられて、やや堅調であるとしている。以下に報告書の要約を紹介する。(読みやすさを考慮し、Jミルクで小見出しなどを補った。)

MMO 経済委員会の第 50 回会合は、2024 年 7 月 3 日に、以下のミルクサプライチェーンを構成する組織の専門家が参加してビデオ会議で開催された。

- COPA-COGECA (欧州農業組織委員会・農業協同組合委員会:生産者を代表)
- EMB(欧州酪農委員会)
- ECVC(ビア・カンペシーナの欧州組織)
- CEJA(欧州青年農業者協議会)
- EDA(欧州乳業協会:乳業者を代表)
- Eucolait (欧州乳製品輸出入・販売業者連合:乳製品貿易を代表)
- Eurocommerce(欧州商工会:小売業を代表)

会合でのプレゼンテーションと情報交換では、次の点が強調された。

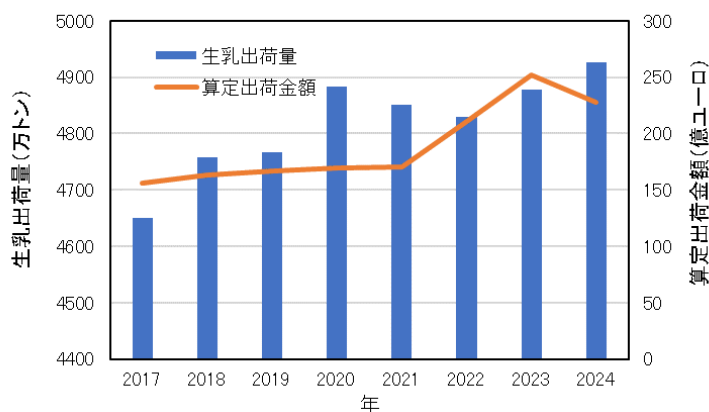
#### EU の 2024 年 1~4 月の生乳生産量は 0.2%増加

2024 年 1~4 月の EU の生乳生産量は前年同期に比べて 0.2%増加した(閏年調整済)。出荷量はバルト諸国と東部加盟国(ルーマニア、ポーランド、ハンガリー、スロバキア)で大幅に増加している。2024 年 1~4 月における

EU の生乳生産の算定出荷金額は、2023 年同期に比べて 9%減少したが、2022 年に比べると 8%増加した(図 1)。

2024 年 1~4 月の EU の生産量はバターと粉乳で減少したが、その他の乳製品の生産量は、チーズ(+4.3%)、濃縮乳(+4.8%)、飲用乳(+1.7%)、発酵乳(+5.1%)、クリーム(+5.3%)が増加した。

図1:EUの1~4月の生乳出荷量と算定出荷金額



ルクセンブルクの数値は非公開のため、含まれていない。

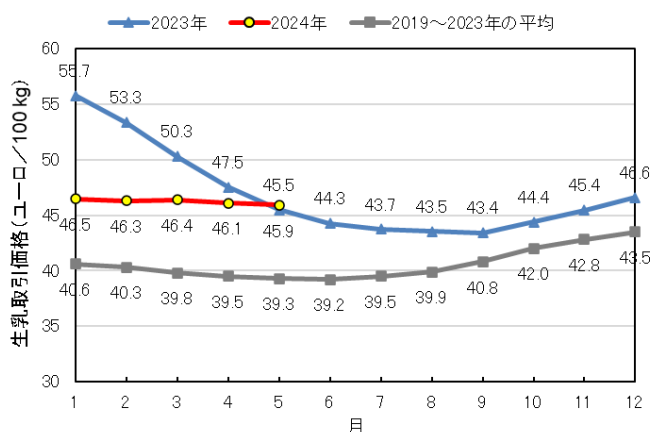
出典: MMO economic board meeting report - 3 July 2024

(\*1)を基にJミルク作成

### EU の生乳取引価格は 2023 年 12 月以降、1 キロ当たり 46 ユーロセント前後で安定

EU の平均庭先(牧場出荷)乳価は 2023 年 12 月以降、1 キロ当たり 46 ユーロセント前後で安定している。4 月の乳価は前年より 3%低下したが、この 5 年間の平均を 18%上回った(図 2)。

図2: 生乳取引価格 (EU加盟国平均)



出典: EU historical prices. Milk Market Observatory.

2024 年 4 月に集荷された生乳の 3.7%が有機で、その内の 91%は 7 か国(ドイツ、フランス、デンマーク、オーストリア、スウェーデン、オランダ、イタリア)で生産された。EU の有機生乳の平均価格は 1 キロ当たり 52.2 ユーロセ

ントであった。4 か国(ラトビア、エストニア、ルーマニア、フランス)では、有機生乳の価格は従来の生乳よりも低かった。

飼料コスト(穀物、菜種粕、大豆粕の混合物に基づく)はここ数カ月ゆっくと下落中であり、昨年よりも 20%低い。

### EU の平均乳製品価格は脱脂粉乳とエメンタルチーズを除き前年に比べて上昇

EU の平均乳製品価格(2024 年 6 月 23 日)は、脱脂粉乳(-2%)とエメンタルチーズ(-4%)を除き、前年に比べて高くなっている(表)。この 5 年間の平均と比較すると、ホエイパウダーと脱脂粉乳の価格のみが低くなっている(それぞれ、-11%と-8%)。バターは非常に高くなっている(前年と比べて+35%、5 年間平均と比べて+37%)。

なお、全粉乳についてはオセアニア、CHEDAR チーズについては米国、バターと脱脂粉乳については EU の価格が他の国や地域に比べて安く、乳製品の種類によって、輸出国としての価格競争力は異なる(図 3)。

供給(生産量+輸入量)から需要(国内消費量+輸出量)を差し引いた残余乳製品量に基づく EU 在庫レベルの評価では、脱脂粉乳

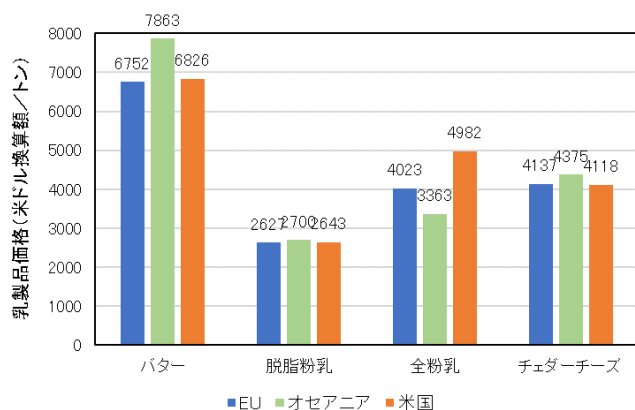
表: EU 加盟国の平均乳製品価格 (2024 年 6 月 23 日)

	バター	脱脂粉乳	全粉乳	チーズ				ホエイパウダー
				チェダー	エダム	ゴーダ	エメンタル	
価格(ユーロ/100 キロ)	633	243	381	387	423	427	614	79
価格の比較(増減%)								
1 週間前	+0.2%	-0.9%	+1.2%	+0.0%	-0.3%	-0.0%	+5.9%	-1.0%
1 か月前	+3.8%	-0.6%	+2.1%	-0.6%	-3.1%	-2.3%	+1.3%	+0.5%
2024 年初	+15%	-5%	+3%	+9%	-2%	-3%	+0%	-8%
1 年前	+35%	-2%	+7%	+2%	+7%	+1%	-4%	+12%
5 年間の平均	+37%	-8%	+9%	+7%	+15%	+16%	+17%	-11%

出典: MMO economic board meeting report - 3 July 2024 (\*1)を基に Jミルク作成

在庫量は、4月の生産量の減少と輸出の好調により例年よりも低い。バター在庫量は、国内生産量の減少と世界需要の好調により、前年よりもはるかに低い(-7万トン)。チーズの在庫は増加しており、例年よりも高い(2023年4月と2022年4月に比べて約+5万トン)。

図3: 世界の乳製品相場(2024年6月23日)



出典: MMO economic board meeting report - 3 July 2024  
(\*1)を基にJミルク作成

### 世界の他の主要輸出国の多くで 2024 年 1～4 月の生乳生産量が減少

2024年1～4月の他の主要輸出国の生乳生産量は、前年同期に比べてニュージーランド(-1.6%)、ウルグアイ(-0.2%)、英国(-0.7%)、アルゼンチン(-15%)、米国(-0.8%)が減少した。

2024年第1四半期の世界の乳製品輸出量は、主に全粉乳とチーズの貿易の増加により、+6%増加した。三大輸出国・地域(EU、ニュージーランド、米国)は、総輸出量の82%を占めている(ニュージーランドは、EUと米国からシェアを獲得している)。MENA(中東・北アフリカ)諸国の堅調な需要は、中国の購入の減少を補完している。東南アジアからの輸入は回復状況にあり、インドネシア、マレーシア、タイでは輸入量が増加し、その他の国々では輸入量が減少するなど、状況は国によって様々

である。2024年第1四半期のEUの乳製品輸出先の上位10か国は、英国、中国、アルジェリア、米国、インドネシア、サウジアラビア、マレーシア、日本、タイ、フィリピンで、全輸出量のシェア51%であった。

### 飲用牛乳の消費は減少を続けている

チーズの小売需要は堅調であるが、飲用牛乳の消費は減少を続けている。食料品の購入に対する消費者心理は、低価格と高価格の間で二極化しており、EU域内の消費動向には大きなばらつきがある。新型コロナ禍とインフレの後、消費者は価格よりも健康、倫理、利便性を優先すると予想される。

### EUの市場はバターとチーズの需要と高値に支えられて、やや堅調

欧州委員会は、短期的な市場動向について、GDP成長率、安定したエネルギー市場と食料インフレ(高止まり)、投入コストの低下、様々な農業気象条件など、様々な要因を挙げている。欧州委員会の説明によると、EUの生乳出荷量は2024年に0.4%増加(閏年調整済)する可能性がある。

市場はバターとチーズの需要と高値に支えられて、やや堅調である。生乳の供給量が限定されている影響で、見通しは幾分上向き傾向であるが、アジアによる需要の強さが今後のポイントとなるだろう。

### 参考資料:

- 1) [https://agriculture.ec.europa.eu/document/download/f3fea232-08ac-4475-b4a0-4ddeab3a3bc9\\_en?filename=mmo-report-2024-7-3\\_en.pdf](https://agriculture.ec.europa.eu/document/download/f3fea232-08ac-4475-b4a0-4ddeab3a3bc9_en?filename=mmo-report-2024-7-3_en.pdf) MMO economic board meeting report - 3 July 2024. European Commission.

(資料閲覧:2024年7月3日)

(担当:Jミルク 国際グループ 新 光一郎)